

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年12月22日
【会社名】	西部ガスホールディングス株式会社 (旧会社名 西部瓦斯株式会社)
【英訳名】	SAIBU GAS HOLDINGS CO.,LTD. (旧英訳名 SAIBU GAS CO.,LTD.) (注) 2020年6月25日開催の第127回定時株主総会の決議により、2021年 4月1日から会社名及び英訳名を上記のとおり変更している。
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 道 永 幸 典
【本店の所在の場所】	福岡市博多区千代一丁目17番1号
【電話番号】	092-633-2245
【事務連絡者氏名】	財務戦略部 連結決算グループ マネジャー 古 閑 裕 一 郎
【最寄りの連絡場所】	福岡市博多区千代一丁目17番1号
【電話番号】	092-633-2245
【事務連絡者氏名】	財務戦略部 連結決算グループ マネジャー 古 閑 裕 一 郎
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 証券会員制法人福岡証券取引所 (福岡市中央区天神二丁目14番2号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものである。

2【報告内容】

(1) LNGスポットカーゴ調達

当該事象の発生年月日

2021年12月22日(取締役会決議日)

当該事象の内容

原料LNGの調達先で発生したトラブルを受け、当社及び当社連結子会社である西部ガス株式会社は、2021年12月22日開催の取締役会において、代替の原料LNGをスポット市場から調達することを決定した。

当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2022年3月期通期の連結決算において、売上原価等が約55億円増加する見込みである。

(2) 投資有価証券売却益

当該事象の発生年月日

2021年12月22日(取締役会決議日)

当該事象の内容

当社は、2021年12月22日開催の取締役会において、2022年3月期中での投資有価証券の一部を売却することを決定した。

当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、投資有価証券売却益約15億円を特別利益に追加計上する見込みである。この結果、2022年3月期通期の個別決算において、投資有価証券売却益は最大で総額約22億円となる見込みである。

以上